

麻疹（はしか）にご注意ください

●麻疹（はしか）とは

麻疹ウイルスによって引き起こされる全身感染症です。せきやくしゃみによる空気感染や飛沫感染、または接触感染により感染し、感染力が非常に強いことが特徴です。

●症状

感染を受けた後10～12日ぐらい経ってから、次のような症状が順番に現れます

◎カタル期（3～5日間）

38℃前後の発熱、咳、鼻水、目の充血など

いったん熱が下がり、口のなかの頬の裏側に斑点（コプリック斑）が出てきます。

◎発疹期（4～5日間）

一度下がった熱が再び上がり、39.5℃以上の高熱が続きます。発疹が耳の後ろから出始めて、身体の下へと広がっていきます。

●予防方法

予防接種を受けることが一番効果があります。麻疹にかかったことがなく予防接種を受けていない人や、予防接種を1回しか受けていない人は十分な免疫がないかもかもしれません。ワクチンを接種しているかどうかは、母子手帳などで確認してください。ワクチンを1回しか接種していない人も、2回目を接種することで、十分な免疫ができます。

●病院を受診するときの注意点

麻疹かもしれないと思われる症状があったときは、早めに病院へ行ってください。そのときは、麻疹にかかっているかもしれないことを、電話で前もって病院へ伝えてください。これまでにワクチンを接種した人は、症状が出にくいことがあります。



とあさき 問い合わせ先

よっかいちしほけんじょ ぼけんよほうか
四日市市保健所 保健予防課

TEL:059-352-0594

FAX:059-351-3304